

# 学校だより 磯松 5月号

生活二題： 明るく元気なあいさつをしよう!! 時間を守り、機敏な行動をしよう!!

## 結婚相手連れてくる学校に

校長 柏木 博之

ふるさとに帰ってくると何か心が落ち着きます。東京とかに行くと、鹿児島空港に着き空気を吸うだけで落ち着いてしまう体験をしていませんか。その理由がさだまさし氏の『日本が聞こえる』に書かれていました。ラジオのパーソナリティーをやっているときに届いたはがきの一つに赤ちゃんのひと呼吸について書かれているものがあり、それを思い出して次のように書いてありました。

きれいに咲いた百合の花が、いい香りを運んでくれています。



### オギャー-故郷を吸い込んだ

(前略) 体外に出、つまり出産後に初めて肺呼吸をする。肺呼吸に変わる瞬間というのが「オギャー」だ。泣いた時に「弁」が開いて空気呼吸のスイッチ・オンになる。我々は大声を出す時に、いったん大きく息を吸い込んでから吐き出すように声を出す。赤ちゃんはお母さんのおなかの中で、最初のひと声分の空気を、ためて出てくるのだろうか。

謎はともかく、はがきの話。

赤ちゃんがともあれ「オギャー」と発声した瞬間、外の空気が肺の中へ入ってゆく。そしてふた呼吸目のためにいったん外へ出てゆくのだが、その問題のひと呼吸目の空気のうち、数パーセントが肺胞の奥に、一生残っている、という内容だった。

専門家に確認したわけじゃないし、事の真偽はともかく、好きな話だ。俺の肺の中に昭和二十七年の故郷が住んでいる。うーん、九州が合うわけだ。

だから新生児のそばでくれぐれも屁をしないよう。臭い奴になる。(1996・7・3)

科学的ではないかもしれないが、私はこの話を信じます。

子どもたちにも、今住んでいる島の空気がしみこんでいるはず。一日の多くの時間を過ごす学校の空気も肺の奥に入り込んでいるかもしれません。いや、入り込ませないといけません。入り込ませる学習を学校で積み上げていかないとはいけません。

年度始めに次のことを職員に話しました。

「三島小中学校の卒業生が何年か後、結婚相手連れてきて「ここが私を育ててくれた学校です」と話せるような実践をする学校をいっしょにつくっていきましょう。」

教育は、砂場の山のように積み上げては崩れる繰り返しですが、島を誇りに思う教育を少しずつ重ねていきます。

## 金環日食観測事前学習

21日(月)の金環日食の観測に向けて15日(火)と16日(水)に、観測に向けての事前学習を行いました。1回目の15日(火)には、日食の時には太陽がどのように見えるかや、太陽を安全に観測するための注意などについて学びました。2回目の16日(水)には、日食になる仕組みについて道具を使って分かりやすく説明があり、子どもたちも「なるほど」とつぶやきながら聞いていました。当日の天候に恵まれ、よい観測ができればと願うところです。



日食めがねの正しい使い方、練習もしました。



## 春の一日遠足

11日(金)に、春の一日遠足がありました。今年も恒例のカレーづくりを東温泉で行いました。学校での下ごしらえの後、約2キロの道のりを小学一年生から中学3年生まで参加者全員が歩ききました。天候に恵まれ、暑い日だったため、午後は冒険ランドに移動してレクリエーションを楽しみました。外で食べる食事はおいしかったのでしょうか。ほとんどの子がいつもよりたくさん食べていました。カレーのルウをカラスにとられるハプニングがありましたが、どの活動も楽しく思い出に残る遠足となりました。



## 芋の苗植え

10日(木)に「芋の苗植え」をしました。苗はテニス合宿の際、見学に行った小正醸造から昨年に引き続き譲り受けたものです。子どもたちは先生の説明の通り、竹筒で丁寧に穴を開けて芋の苗を植えていました。大きく成長して、おいしい芋が育つようにとこれから、草取りなどの手入れをがんばっていく予定です。



## 避難訓練(硫黄岳爆発)

17日(木)に硫黄岳爆発を想定した避難訓練を実施しました。校舎内から校庭へ素早く集合したり、避難場所へロープを活用しながら整然と移動したりすることができました。昨年は、津波被害を想定して「避難道」を通り、空港方面への避難の訓練をしましたが、今年は噴火の被害を想定して、開発センターへの避難の訓練をしました。最後に、消防団より講師として安永瞳さんに来ていただき、硫黄岳噴火や地震の際に留意すべき事や心構えなどについて具体的に御指導いただきました。万一の際の避難方法など、大切なことを学びました。



## JRC登録式・海岸清掃

10日(木)にJRC登録式と海岸清掃を実施しました。JRCでは、「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」の3つを実践目標として掲げていますが、今年度もこの目標のもと、子ども達には様々な場で自主的に活動してほしいと願っています。

登録式後、恒例の海岸清掃を実施しました。日差しが強く暑い日でしたが、一生懸命ごみを拾い、トラック1台分のごみが集まりました。今年度もJRCの精神を受け継ぎ、思いやりの心をもって様々な活動に取り組んでまいります。

たくさんの方の漂着物があり、片付けるのは一苦労でしたが、きれいな砂浜にするためにみんなががんばりました。



## 校庭石ころ拾い

朝の始業前の時間でソフトテニス部の子どもたちを中心に校庭の石ころ拾いに取り組んでいます。合宿に参加して大きなコートの魅力にとりつかれ、広いコートで練習したいと進んで取り組んでいるようです。きれいなコートで思いっきり練習できるように一生懸命にがんばっています。

